

各 位

2016年3月10日
公益財団法人 SBI 子ども希望財団

**「子育て支援フォーラム in 宮城
～子育ての応援とゼロ歳児からの子ども虐待防止を目指して～」
開催のお知らせ**

公益財団法人 SBI 子ども希望財団（所在地：東京都港区、理事長：田淵 義久、以下「当財団」）は、公益社団法人日本医師会、公益社団法人宮城県医師会と共同で「子育て支援フォーラム in 宮城～子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～」を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

記

「子育て支援フォーラム in 宮城」開催概要

日時： 平成 28 年 4 月 2 日（土） 14：00～17：00

場所： 仙台サンプラザ
宮城県仙台市宮城野区榴岡 5-11-1

参加費： 無料（先着 250 名）

プログラム概要：

基調講演 : 「わが国の小児保健・医療の課題と健やか親子 21 の果たす役割」
座長：今村 定臣（日本医師会常任理事）
講師：五十嵐 隆（国立成育医療研究センター理事長）

シンポジウム : 1 「今日の子どもの家庭と社会的養護の現状・課題」
. 加賀美 尤祥（社会福祉法人山梨立正光生園理事長／山梨県立大学人間福祉学部特任教授）
2 「子どもが安心出来る生活を支援するための虐待対応と地域連携」
. 星野 崇啓（さいたま子どものこころクリニック院長・小児精神科医）
3 「子育て支援と虐待予防ー小児科医にできることー」（仮題）
. 川村 和久（かわむらこどもクリニック院長）
4 「産科医療の現場からーママ達の声に耳をかたむけて」
. 柿沼 紗都子（佐々木悦子産科婦人科クリニック助産師）

詳しいプログラム、ご参加申込方法等は、別添資料もしくは下記よりご覧ください。

【子育て支援フォーラム in 宮城 ～子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～】

<http://www.med.or.jp/people/info/seminar/004226.html>

本フォーラムでは、増え続ける児童虐待について「社会全体としてどう取り組んでいけばよいか」というテーマを掲げており、児童虐待の現状をご理解いただくと共に、次世代の健全な育成を目指すという観点からも広く一般の方にもご参加いただきたいと考え、平成 23 年より毎年全国各地で開催し、多くの方にご参加いただいております。

当財団では、今後も、子どもたちが自分の可能性を追求し、将来立派に自立していけるような支援活動を目指し、子どもたちの入所施設の改善・充実はもちろんのこと、子どもたちの育成にも焦点を当てた活動を展開してまいります。

【公益財団法人 SBI 子ども希望財団 概要】

SBI 子ども希望財団は虐待を受ける等厳しい境遇に置かれた子ども達の福祉向上を目的に 2005 年 10 月に、SBI グループの社会貢献活動を行う財団法人として設立され、2010 年 3 月に公益財団法人へ移行しました。児童福祉施設等への寄付や児童養護施設の職員を対象とした研修、施設退所後の子どもたちの自立支援のほか、オレンジリボン運動の推進など児童虐待防止啓発活動も積極的に行っています。

SBI 子ども希望財団のホームページ： <http://www.sbigroup.co.jp/zaidan/>

以上

【お問い合わせ先】

本プレスリリースについて：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

子育て支援フォーラム、SBI 子ども希望財団の活動について：

公益財団法人 SBI 子ども希望財団 03-6229-1003